

教育目標

自ら考え主体的に学ぶ生徒
明るく思いやりのある生徒
健康でよく働く生徒

学校だより「岩瀬ヶ丘」



第15号

平成29年 9月 7日発行

須賀川市立第二中学校

☎75-2910

発行責任者：校長 高崎則行

聴くたびに深化する演奏 合唱部も吹奏楽部も

東北大会を決めた合唱部 地区音楽祭にかける吹奏楽部



夏休みの終盤から岩瀬地区音楽祭（合唱祭）、岩瀬地区英語弁論大会、岩瀬支部駅伝競走大会、県下小中音楽祭、TBC・TUFこども音楽コンクール、福島県合唱コンクールと、立て続けに大会やコンクールが行われました。

まず、合唱部の成績は次のとおりです。

岩瀬地区合唱祭 金賞（県下小中音楽祭出場）

TBC・TUFこども音楽コンクール 優秀賞（東北大会出場）

県下小中音楽祭 金賞（兼：NHK全国学校音楽コンクール福島県大会 優秀賞）

福島県合唱コンクール 同声の部：金賞 混声の部：金賞（ともに東北大会出場）

最も印象に残ったのは、東北大会出場を逃した県下小中音楽祭です。課題曲「願いごとの持ち腐れ」の最初の数小節を聴いただけで、その情感豊かな歌声に心をつかまれたような感動を覚えました。地区合唱祭の時も素晴らしかったのですが、わずかな間に格段に進化（深化）していることに驚きました。「歌い込むほどに磨かれる段階に入ったのかな。」と次の演奏を楽しみにしていただけに、これがこの曲の歌い納めになってしまったのが残念です。

TBC・TUFこども音楽コンクールでは、男子も参加しての混声合唱を聴きました。他の学校も男子が素晴らしい歌声を響かせており手強いなあと感じていたのですが、本校も負けず劣らずの歌声で早々に東北大会を決めることができました。

合唱部のそれから1週間後の9月3日（日）、吹奏楽部も喜多方プラザで開催されたTBC・TUFこども音楽コンクールに臨みました。サポートメンバーの女子が、「聴いていて涙が出てきた。」



と何度も言わずにはいられないほど曲想がよく伝わる素晴らしい演奏でしたが、優秀賞を獲得するも東北大会出場は逃してしまいました。吹奏楽部は、この後9月29日（金）の地区音楽祭（合奏祭）に上位大会進出をかけて出場します。大いに期待したいと思います。

駅伝大会は男女W3位 評価したいチーム力

9月1日（金）、鏡石鳥見山陸上競技場周辺コースで行われた岩瀬地区駅伝競走大会に男女それぞれ3チームが出場し、男女ともにAチームが3位入賞を果たしました。第50回を迎える記念すべき大会で優勝したのは男子：西袋中Aチーム、女子：天栄中Aチームで、特に女子の天栄中Aチームは、これまでの記録を一気に1分29秒短縮する圧巻のレース展開でした。また、男子6区間、女子5区間の計11区間中、7つの区間新記録と1つの区間タイ記録が出るというレベルアップ著しい大会となりました。その中で、本校では、小室 涼くん（第3区・2年）、岡部未侑さん（第3区・2年）、野村 萌さん（第4区・2年）が、区間2位と健闘しました。区間賞が0でありながら3位という成績を取めたことは、チーム力を結集しての走りができたものと評価してよいのではないのでしょうか。

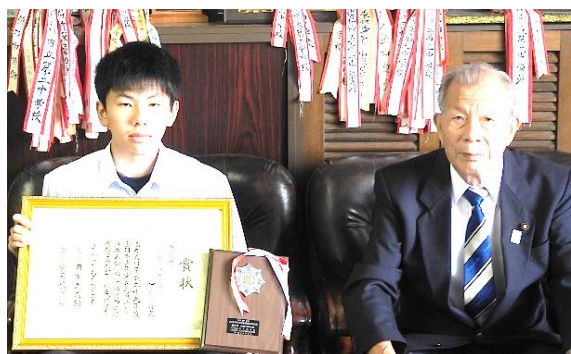
つなげ！タスキを「応援してくれた人たちに伝えたい思いを走りで表現する」ために



3年 中川くん短剣道で全国2位 全日本少年少女武道錬成大会

8月2日(水)、日本武道館で開催された第39回全日本少年少女武道錬成大会で、中川諒久くん(3年)が短剣道競技に出場し、見事第2位に輝きました。

8月30日(水)には市長さんへの入賞報告を行いました。それに先だって24日(木)に、指導者でもある祖父の中川正純氏とともに学校にも報告に来てくれました。



皆さんは、「短剣道」という競技をご存じでしたか。かつて武士は大・小の刀を腰に帯びていました。この小さい方(小太刀)のサイズの竹刀で攻防を競うのが「短剣道」です。剣道選手が学ぶ「日本剣道形」にも小太刀の用法が3本あって、その動きは理にかなっていて品格さえ感じさせます。



全日本銃剣道連盟HPより

一般にはなじみの薄い競技だけに、日本の伝統文化を継承するため、中川くんには、お祖父さんのように将来指導的な立場で貢献してほしいと思います。

この学校だよりは、本校HPからもご覧いただけます。

英語弁論(暗唱)で優勝 2年 鴻野さん県大会進出



8月29日(火)の岩瀬地区英語弁論大会には、教科書の作品を暗唱(朗読)する部門に鴻野歩さん(2年)と佐久間奏さん(3年)、自分の主張を述べる弁論部門に瀬谷愛梨さん(3年)の3名が参加しました。

8月29日(火)の岩瀬地区英語弁論大会には、教科書の作品を暗唱(朗読)する部門に鴻野歩さん(2年)と佐久間奏さん(3年)、自分の主張を述べる弁論部門に瀬谷愛梨さん(3年)の3名が参加しました。

学校を出発するときに「上手下手よりも、聴いている人に伝えることを大事に」と助言しました。写真を見ると、そういう気持ちがしっかり伝わってくると思うのですが、どうでしょうか。

鴻野さんが暗唱の部で優勝し県大会出場を決め、佐久間さんも6位入賞を果たしました。

小学生も初参加 花火大会翌日の清掃

8月26日(土)の釈迦堂川全国花火大会は、皆さん、楽しめたでしょうか。翌朝は、今回初めて須二小・阿武隈小・柏城小の児童も参加し、総勢180名でボランティア清掃を行いました。

本校としては、福祉部の生徒の他に約100名の



終了後、市長さんからご挨拶をいただきました。

生徒が自ら希望して参加しました。部活動の大会等もあったことを考えると、奉仕の心をもった生徒が多いことをうれしく思います。